

## 政策シート

2026年度	(管理番号)					担当課名
	分野	基本政策		政策		主担当課:水道工事課 担当課:上下水道総務課、お客さまサービス課、下水道工事課、浄水課、下水道施設課、北部上下水道課、天竜上下水道課
	03	06	01	01	01	

政策
上下水道の施設強靱化等による防災・減災の推進

### 政策の内容

上下水道施設の耐震化、老朽管更新などの強靱化や、雨水貯留施設の整備などの雨水対策による防災・減災を重点的に実施します。  
災害時に上下水道一体で効率的かつ効果的に対応する体制を整備します。

### 生活満足度に関する指標(個別指標)

指標名	質問文	基準値 2024年度	2025 年度	2026 年度	2027 年度	2028 年度	2029 年度
-	-						

※総合計画基本計画に係る市民意識調査(アンケート)の結果

### 現状・課題

- ・人口減少などにより料金収入等が減少する中、上下水道施設の老朽化が進み、今後の事業量も増加する見込み。加えて、資材価格や労務費が上昇しており、さらなる経営効率化や計画的な財政運営が必要になっている。
- ・自然災害の頻発化と激甚化が進んでおり、特に令和6年能登半島地震では上下水道施設に甚大な被害が生じた。この経験から、浄水場、浄化センター等の上下水道システムの急所施設や避難所等の重要施設に接続する上下水道管路等の耐震化を推進する必要がある。また、第1次国土強靱化実施中期計画(2025年6月6日閣議決定)に基づき、安全な水の供給や下水の処理機能の確保を図るため、上下水道施設の耐災害性強化等を上下水道一体となって推進する。
- ・令和7年1月に埼玉県八潮市で発生した下水道等に起因する道路陥没事故を踏まえ、老朽化対策を着実に実行する必要がある。
- ・デジタル技術の進展は、施設の運営や維持管理、業務管理などの事業運営において大きな変革をもたらすことが期待されており、デジタルトランスフォーメーション(DX)を推進する必要がある。
- ・国目標の2050年のカーボンニュートラル・脱炭素社会の実現に向けて地球温暖化対策を推進する必要がある。
- ・2025～2034年度の10年間で本市の上下水道事業が目指す方向や今後の取組などを示す上下水道一体の「浜松市上下水道基本計画」に基づき、取組を進めている。

政策コストの状況(千円)	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度	2029年度
予算	13,514,505	16,372,705			
決算					

※「①事業活動(アクティビティ)」の予算・決算の合計

人工	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度	2029年度
正規職員(再任用フルタイム含む。)	88.1	101.4			
会計年度任用職員(月額報酬の定めのある者)	7.0	8.6			
再任用職員(31時間勤務)	4.3	7.2			
再任用職員(26時間勤務)	0.0	0.0			

①事業活動(アクティビティ)

事業名	事業内容	2026年度 予算 (千円)
		2026年度 決算 (千円)
耐震化	<p>○水道事業会計 2,284,000千円 【水道工事課】 2,281,000千円 管路耐震化工事(積志幹線ほか) 【北部上下水道課】 3,000千円 細江町気賀地内配水管耐震化工事</p>	3,427,060
	<p>○下水道事業会計 1,143,060千円 【下水道工事課】 1,143,060千円 中部浄化センター汚泥処理設備耐震診断業務 西遠浄化センター汚泥処理棟外1棟耐震補強工事 など</p>	
老朽化対策	<p>&lt;管路の老朽化対策&gt; ○水道事業会計 3,276,266千円 【水道工事課】 1,577,152千円 漏水調査業務委託、老朽管更新工事(中央区瓜内町地内外) 配水管改良実施設計業務委託など 【北部上下水道課】 1,141,856千円 配給水管等修繕及び点検業務 老朽管等更新工事(浜名区東美蘭地内外) 【天竜上下水道課】 557,258千円 導送水管更新工事 老朽管等更新工事(天竜区二俣町二俣外)</p>	12,378,516
	<p>○下水道事業会計 2,773,005千円 【下水道工事課】 2,585,878千円 庄和处理分区外マンホールポンプ改築工事、蜷塚処理分区外枝線管きょ改築工事など 【北部上下水道課】 24,561千円 マンホール蓋修繕工事など 【天竜上下水道課】 162,566千円 マンホールポンプ等修繕など</p>	
	<p>&lt;浄水場・浄化センター等の老朽化対策&gt; ○水道事業会計 1,439,834千円 【浄水課】 769,752千円 常光浄水場配水ポンプ電気設備改修工事、大原浄水場ろ過池走行台設備更新工事など 【北部上下水道課】 223,729千円 永島配水場非常用発電機更新工事など 【天竜上下水道課】 446,353千円 佐久間町浦川浄水場改良工事など</p>	
	<p>○下水道事業会計 4,889,411千円 【下水道工事課】 3,877,757千円 西遠浄化センター放流渠改築工事(土木・機械・電気)、 中部浄化センター電気設備(水処理監視制御設備)改築工事、 コンセッション整備事業(西遠浄化センター汚泥焼却(4号)設備改築工事)など 【下水道施設課】 937,650千円 機械濃縮設備・粗目除塵機修繕工事、新西部清掃工場下水汚泥処理設備負担金など 【天竜上下水道課】 74,004千円 浄化センター修繕料(浦川ほか3施設)など</p>	

事業名	事業内容	2025年度 予算 (千円)
		2025年度 決算 (千円)
濁水・濁水等対策	○水道事業会計 10,677千円 【水道工事課】8,666千円 車両整備費(給水車等) 【天竜上下水道課】2,011千円 車両購入費	10,677
雨水対策	○下水道事業会計 536,784千円 【下水道工事課】536,784千円 浜北中央北土地区画整理事業雨水渠整備関連など	536,784
災害等へのソフト対策	<p>&lt;防災体制の整備&gt;</p> <p>○水道事業会計 13,376千円 【上下水道総務課】5,694千円 災害時の緊急対応に必要な備品などの備え及び通信環境の整備に要する経費 【お客さまサービス課】7,425千円 組立式簡易水槽等の防災対策備品の購入 【天竜上下水道課】257千円 水源発動発電機用燃料</p> <p>○下水道事業会計 1,359千円 【上下水道総務課】1,312千円 災害時の通信環境の整備に要する経費 【下水道工事課】47千円 災害対応資機材の購入</p>	19,668
	<p>&lt;受援・応援体制の強化&gt;</p> <p>○水道事業会計 625千円 【上下水道総務課】625千円 災害時の受援・応援の体制強化に資する経費(他都市等との訓練、会議等)</p> <p>○下水道事業会計 3,253千円 【上下水道総務課】3,253千円 災害時の受援・応援の体制強化に資する経費(他都市等との訓練、会議等) 他都市への災害応援経費(珠洲市への長期派遣経費を含む)</p> <p>&lt;自助・共助の促進&gt;</p> <p>○水道事業会計 1,055千円 【北部上下水道課】191千円 防災対応資機材 【天竜上下水道課】864千円 防災対応資機材</p>	

※予算・決算は各事業に係る経費を計上



②活動(アウトプット)指標

指標名	指標の定義	設定理由		2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度	2029年度
避難所等の重要施設に接続する水道管路の耐震適合率(%)	地域防災計画等で定められている避難所や医療機関等、災害時に上下水道機能の確保が必要な施設に接続する水道管路(配水本管・配水支管、配水池～避難所等の重要施設)のうち、耐震適合性を有する管路の割合	対策が必要な避難所等の重要施設に接続する水道管路等について、今後概ね10年間で耐震化し、対象とする施設に接続する水道管路等の耐震化完了を活動指標として設定	目標値	-	80.9	83.1	84.9	87.1	89.1
			実績値	79.6	2026年9月確定				
			達成率	-					
避難所等の重要施設に接続する下水道管路の耐震化率(%)	地域防災計画等で定められている避難所や医療機関等、災害時に上下水道機能の確保が必要な施設に接続する下水道管路(避難所等の重要施設～下水処理場直前の最終合流地点までの下水道管路)のうち、耐震性を有する下水道管路の割合	対策が必要な避難所等の重要施設に接続する下水道管路等について、今後概ね10年間で耐震化し、対象とする施設に接続する下水道管路等の耐震化完了を活動指標として設定	目標値	-	81.8	94.5	94.5	94.5	94.5
			実績値	83.6	2026年9月確定				
			達成率	-					

※達成率は該当年度の目標値に対する実績値から算出する。

③短期成果(アウトカム)指標

指標名	指標の定義	設定理由		2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度	2029年度
避難所等の重要施設(99施設)のうち、上下水道管路等(下水道事業計画区域外の水道管路を含む)の耐震性能確保済みの施設数(施設)	地域防災計画等で定められている避難所や医療機関等、災害時に上下水道機能の確保が必要な施設において、接続する上下水道管路双方の耐震性能が確保されている施設数	上下水道一体による耐震化における総合的な短期成果指標として設定	目標値	-	18	22	24	36	40
			実績値	16	2026年9月確定				
			達成率	-					

※達成率は該当年度の目標値に対する実績値から算出する。

④長期成果(アウトカム)指標

指標名	基本計画指標	指標の定義		2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度	2029年度	目標値2034年度
避難所等の重要施設(99施設)のうち、上下水道管路等(下水道事業計画区域外の水道管路を含む)の耐震性能確保済みの施設数(施設)	○	地域防災計画等で定められている避難所や医療機関等、災害時に上下水道機能の確保が必要な施設において、接続する上下水道管路双方の耐震性能が確保されている施設数	実績値	16	2026年9月確定					99
			達成率	16.2%						

※達成率は2034年度の目標値に対する実績値から算出する。

⑤目的:10年後(2034年)の理想の姿

安全・安心な上下水道が地域社会の中で健全な水循環に貢献している。

**【2026年度の評価】**

「①事業活動(アクティビティ)」の実施内容と事業改善(2027年度記載)

事業名	実施内容	事業改善の内容や今後の方向性
	<div data-bbox="438 748 932 831" style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;">評価時に記載</div>	

「②活動(アウトプット)指標」の分析・評価と指標見直しの要否(2027年度記載)

指標見直しの要否	
----------	--

評価時に記載

「③短期成果(アウトカム)指標」の分析・評価と指標見直しの要否(2027年度記載)

指標見直しの要否	
----------	--

評価時に記載

2026年度の政策の評価と2027年度以降の取組の方向性(2027年度記載)

評価時に記載